

J R 連合

総がかりの運動を
強く広く
展開しよう!

<http://www.jr-rengo.jp>



J R 連合

JAPAN RAILWAY TRADE UNIONS CONFEDERATION

日本鉄道労働組合連合会

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-8-10 東興ビル9階

TEL (NTT) 03-3270-4590 (JR) 057-7848
FAX (NTT) 03-3270-4429 (JR) 057-7849
1部20円 (但し組合費に含む)

●発行者/松岡裕次 ●編集者/中村鉄平

facebook

JR連合

twitter

JR連合

連合 2019 春季生活闘争中央討論集会 今こそブレイクスルー すべての労働者の 処遇改善と働き方の見直し

**格差是正の取り組みを進めるべく
「賃金水準」を追求していく**

連合は、11月1日、2019春季生活闘争にむけた中央討論集会を都内で開催した。JR連合からは、北村公次労働政策部長、中村鉄平交通政策部長が参加した。

冒頭、挨拶に立った神津里季生会長は、この間、春季生活闘争で大きな成果を上げてきた一方で、「労働組合のないところや、企業規模、雇用形態、男女間などの格差是正の観点ではまだまだ課題があるというのが現実の姿」とし、これまでのような賃金の「上げ幅」のみならず、「賃金水準」

を追求していくことを強調した。さらに、「すべての労働者の立場にたった働き方」の見直しは今春季生活闘争のもう一つの柱であり、「働き方改革関連法成立で今後制度が改正されていくが、法律を上回る労働条件を実現することにこそ、労働組合の存在意義がある」と奮闘を促した。最後に、

続いて、基調講演として、(公財)連合総合生活開発研究所の藤本一郎所長から「2019年度経済の展望」について講義を受けた後、基本構想策定にむけた委員会討議について、労働条件委員会、中小労働委員会、

雇用法制委員会、男女平等推進委員会の各委員長から報告を受け、基本構想が提起された。

全体討論では、各参加者から意見が出された。とりわけ、要求の具体的な考え方として「賃金水準」が示されたことについては、賛

生産性運動三原則

- (1) 雇用の維持・拡大
生産性の向上は、究極において雇用を増大するものであるが、過渡的な過剰人員に対しては、国民経済的観点に立って能う限り配置転換その他により、失業を防止するよう官民協力して適切な措置を講ずるものとする。
- (2) 労使の協力と協議
生産性向上のための具体的な方法については、各企業の実情に即し、労使が協力してこれを研究し、協議するものとする。
- (3) 成果の公正分配
生産性向上の諸成果は、経営者、労働者および消費者に、国民経済の実情に応じて公正に分配されるものとする。

生産性運動の基盤再構築と 社会的拡がりを

10月31日、JR連合は「2018年度全国労働組合生産性中央討論集会」に参画し、政所大祐企画部長、中山耕介組織・政治部長、中村鉄平交通政策部長が出席した。

集会を主催する「全国労働組合生産性会議」は、①雇用の維持・拡大、②労使の協力と協議、③成果の公正分配を内容とする「生産性運動に関する三原則」を掲げ、生産性運動を展開している。集会では各産別か



国際会議ならではの雰囲気なか会議の開催を待つ

して、全
体会議お
よび産別
部会の議
論を通じ
戦略の方
向性を確
認、採択
した。

今世界
大会は、
初の東南
アジア開
催であり、
初めて大

約140か国、600組
合から2千数百人が出席し、
日本からは交連労協事務局・
11産別の各組織より約13
0人が参加。JR連合からは、
代表委員として松岡裕次
会長、鎌田茂副会長(JR
東海・ユニオン中央執行委員
長)、政所大祐企画部長、
羽野敦之JR西労組企画部
長、大谷清JR四国労組書
記長、木村智隆JR九州労
組中央執行副委員長の6人
と、傍聴者4人の計10人が
全体会議、路面運輸部会総



各産別から参加した代表委員・傍聴者とともに国際交流を図る

長が選出されたほか、その
他部会役員にも日本の各産
別より選出があった。今後
は世界大会や部会総会の開
催サイクルが5年間に1回
の頻度となることが確認さ
れた。

大会期間中にアジア4国
によるイベントの1つとし
て、シンガポール日本人会
会館にて「ジャパン・ナイ

「交通運輸労働者の力の構築」に則り 向こう5年間の方針を採択

は10月14〜20日、シンガポ
ール・サンテックコンベンショ
ンセンターにおいて、「交
通運輸労働者の力の構築」
を大会ビジョンとする第44
回世界大会を開催した。過

去4年間の活動総括を行い、
「組織人員の拡大と活性化」、
「革新的な運動(キャンペーン)
」の構築、「グローバル
」及び地域レベルの政策に
影響を及ぼす」に焦点を当
てた今後5年間の戦略に関

会資料閲覧や発言申請等を
全て電子媒体・専用アプリを
用いて行い、また鉄道部会
議長等の選出が初めて代議
員による真剣投票で行われ
参加国がせめぎ合うなど、
初めて尽くしの大会となった。

各産別部会では、向こう
5年間の戦略的方向性、優
先活動プログラムについて
協議が行われ、主として技

術革新や自動化、民営化、
そして巨大な多国籍企業や
シェアリングエコノミーに
いかに対応していくか
といった討議がされた。

全体会議では、「グロー
バルならびに地域レベルの
政策に影響を及ぼす」運動
の方向性を示すべく、交連
労協の住野敏彦議長が第四
次産業革命による正・負の
影響を明らかにし、働く者

第13回 政策シンポジウム の開催について

日 時	2018年12月12日(水) 13:00~17:30
場 所	京都府民総合交流プラザ (京都テルサ) (京都市)
内 容	「特別講演」 「取り組み報告」 「パネルディスカッション」 「中期労働政策ビジョン (2019~2023) 骨子提起」

行ったことを紹介し、日本
において対岸の火事とし
ないことが肝要であるとし
た。その上で、超少子高齢
化社会の進展とあわせて、
労働力人口の減少が進んで
いる中、生産性向上が労使
に求められていることから、
あらためて生産性運動の原
点を確認する集会としたい
と述べた。

基調講演として、日本私
立学校振興・共済事業団の
清家篤理事長から「生産性
向上の必要とその正しい分
配」と題して、現下の社会
情勢や労働環境において、
付加価値生産性を高める取
り組みや枠組みづくり、さ
らにはそのための労働組合
の役割について、講義を受
けた。

その後、分散会として3
グループに分かれ、各産業
の現状と課題について討議
した。JR連合からは3グ
ループ全てに参画し、新中
期労働政策ビジョン策定を
見据えた取り組み状況・方
針などに触れつつ、JR産
業の責任産別として存在感
を発揮した。

JR連合は、2019春
季生活闘争をはじめ労働政
策活動の展開にむけて、本
集会の内容を参考にしつつ、
取り組んでいく。

特 集

民主化闘争 44

J R 東労組中央本部と
水戸地本の対立が鮮明化

J R 東労組中央本部は、10月19日付情報紙で、水戸地本に対し、指令17号を発出したと報じた。この間、支社・地本間で提案を受けた「常磐線特急列車車掌乗務体制の見直し」及び平成27年7月3日に交換した議事録確認の解約について、水戸地本は本部からの指導に従わず、団体交渉で対立を続けていた。このままでは施策の一

方実施と議事録確認の解約という事態を招きかねない」と判断し、「水戸地本が引き起こした事態は、看過できる問題ではありません」として、指令17号を発した。一方、水戸地本は、東京地本と合同で、10月19日、緊急集会を開催するなど、いっしょに強硬な姿勢を崩そうとせず、マスコミ対応は中央本部が行うという機

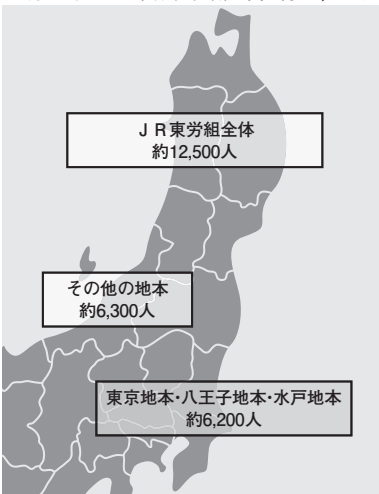
関会議の決定事項を守らず、承諾なしに単独で新聞社の取材に応じたようだ。これに対して、中央本部は、指令18号を発出し、「機関会議の確認事項が履行されていない事は組織運営上重大な問題」と水戸地本を厳しく糾弾した。

この間、会社による脱退策動だと主張する不当労働行為救済申立の取り下げをめぐって、中央本部と東京・八王子・水戸地本との対立が生じ、定期大会の役員改選で執行部から3地本の出身者は排除され、組合員の約半数を占めるにもかかわらず1人の専従指定も行われなかった。こうした中央本部と3地本の軋轢が、今回の水戸地本の動きに繋がったと考えられる。

そうした中、中央本部は、11月8日付の情報紙で「J R 東労組の組織・財政方針を再確立するための重要な大会」と、12月19日に第37回臨時大会を開催することを明らかにした。

さらに、前号でも紹介したように、東北の地で組織拡大を図ろうと画策する「J R ひがし労」と同様の動きを見せているJ R 東労組の高崎地本に対して、何らかの組織決定があるのかも知れない。

10月上旬 J R 東労組組織人員 約12,500人



役員紹介



宮崎県交運労協
議長
前原 弘志 さん
(J R 九州労組鹿児島地方本部)

宮崎県交運労協の前身で、宮崎県交運労協は、九州各県とも連携を図り、情報交換を行いながら、問題の共有や諸課題解決に向けた取り組みを行なっています。

私は2013年に議長に就任し、今年12月で5年を迎えます。これまでの間、非専従という事もあり、加盟産別の仲間皆さんに公私ともに支えて頂きながら運動を展開し、焼酎「霧島」を酌み交わしながら熱い親睦を図ってきました。しかし、今年12月開催予定の定期総会で議長退任に対して「百の議論より一つの行動」と語り、講演を締めくくった。

充実しており、休日はドライブを兼ねて妻と県内の温泉を回るのが楽しみです。今では、あまり温泉好きではなかった妻も、私以上の温泉好きになりました。子供たちも手が離れ、妻念願の子犬を2月から飼う事になりました。ポメラニアンとトイプードルのミックスで「もも」と言います。自宅に帰ってから子犬と遊ぶ事も楽しみです。おかげさまで、妻との会話も弾むようになりました。

政策課題への取り組みを
青年・女性委員会活動につなげる

J R 連合青年・女性委員

会は、11月10日、都内において「第2回J R 連合青年・女性委員会幹事・地協代表者学習会」を開催し、各地方協議会青女役員も交え、



次代を担う青女役員としてJ R 連合の産別活動への理解を深める

16人が参加した。学習会では、地協活動の概要・現況とJ R 連合の政策活動について講義を設けた。地協活動については、新倉美議長が講師を務めた。

続いて、中村鉄平交通政策部長から「交通重点政策2018-2019」について説明を受けた。とりわけ、今年相次いだ大規模な自然災害については、改正された鉄道軌道整備法をさらに拡充するなど早期復旧支援を厚くし、防災・減災対策の強化や人流・物流の代替輸送の課題を解決すべく取り組みなければなら

11月6日、都内で航空連合第20期第1回組織委員会が開催され、J R 連合から北村公次労働政策部長が招かれ、「J R 連合の組織強化・拡大の取り組みについて」講演を行った。

航空連合と産別を超えて交流
課題を共有し連携を強化

航空連合とは交運労協の一員としてのみならず、さまざまな活動において連携してきた。最近では、今年5月に開催したJ R 連合第10回安全シンポジウムにパネリストとして内藤晃事務

各地協によって大きく違いがあり、今後の取り組みについて意見を交換し合った。J R 連合は、次代を担う青年女性世代が組織課題や政策課題を理解していくと

局長を招き、航空産業における取り組みとともに「安全は絶対に譲れない」という信念を教示いただいた。今回は、航空連合と組織強化・拡大について課題を共有し、今後の取り組みへとつなげるべく、J R 連合の取り組みを紹介し、情報・意見を交換し合った。

講演では、グループ労組の組織拡大の取り組みとして、グループ労組活動「虎の巻」を紹介し、組合活動のイロハを伝える工夫などを説明した。また、J R グループ労組連絡会の活動については、分科会プロジェクトや安全デイスカッションといった業種別の取り組みの必要性を協調した。最後に、J R 連合の掲げる「あるべき労働組合像・労使関係像」について解説し、経済・社会が変化する中で、あらためて労働組合の意義・役割を見つめ直し



主催者代表として挨拶する高野富夫会長

退職者連絡会第14回全国会長会議・交運共済推進会議
統一地方選挙・参議院選挙にむけて
取り組みを確認

J R 連合退職者連絡会は、10月30・31日、滋賀県大津市において第14回全国会長会議・交運共済推進会議を開催し、全国各地から総勢60人が参集した。

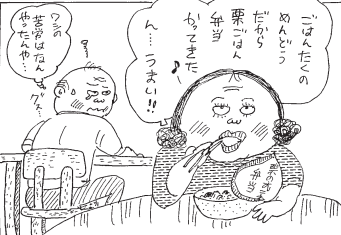
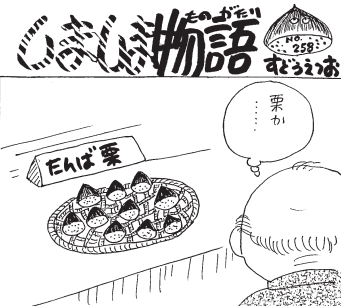
来賓として、日本退職者連合から入見一夫会長が出席し、J R 連合から松岡裕次会長、河村滋喜事務局長、交運共済から坪井義範理事長をはじめ3人、開催エリアであるJ R 西労組から荻山市朗中央執行委員長ら4人が参加し、それぞれ退職者連絡会への力強い連帯の挨拶を行った。日本退職者連合の人見会長は、「政策・制度要求」

実現の取り組み、「組織の強化・拡大」の取り組み、「政治の流れを変える」取り組み等、日本退職者連合としての目標と現状を提起し、「来年の統一地方選挙、参議院選挙は安倍政権の終焉をはかるためにも是が非でも勝利しなければならぬ」としてこれらの選挙に取

の仲間との連携を図りつつ、活動を展開し、各方面との積極的な交流や情報交換を相互に行っていく。

現在、宮崎県交運労協議長、J R 連合宮崎県議長、単組では鹿児島地方本部執行副委員長の任にありますが、今後、私達国鉄世代から平成採用の若い世代への労働運動の継承を円滑に進めるため、微力ではありますが頑張っていきたいと思います。

また、私は無類の温泉好きで、宮崎県は各市町村に公共の温泉施設が



J R 連合のこれまでの取り組みを経験なども踏まえながら語る北村部長

かなければならないとした。そして、参加者

「政治の流れを変える」取り組み等、日本退職者連合としての目標と現状を提起し、「来年の統一地方選挙、参議院選挙は安倍政権の終焉をはかるためにも是が非でも勝利しなければならぬ」としてこれらの選挙に取

「政治の流れを変える」取り組み等、日本退職者連合としての目標と現状を提起し、「来年の統一地方選挙、参議院選挙は安倍政権の終焉をはかるためにも是が非でも勝利しなければならぬ」としてこれらの選挙に取

「政治の流れを変える」取り組み等、日本退職者連合としての目標と現状を提起し、「来年の統一地方選挙、参議院選挙は安倍政権の終焉をはかるためにも是が非でも勝利しなければならぬ」としてこれらの選挙に取

「政治の流れを変える」取り組み等、日本退職者連合としての目標と現状を提起し、「来年の統一地方選挙、参議院選挙は安倍政権の終焉をはかるためにも是が非でも勝利しなければならぬ」としてこれらの選挙に取

「政治の流れを変える」取り組み等、日本退職者連合としての目標と現状を提起し、「来年の統一地方選挙、参議院選挙は安倍政権の終焉をはかるためにも是が非でも勝利しなければならぬ」としてこれらの選挙に取

家族の幸せを災害から守る
火災共済 オプション保障
火災共済の保障力を、さらにアップさせる新制度。

近隣の家へ損害を与えたときの「焼損損害保障」、日常生活での賠償事故に備える「個人賠償保障」、賃貸住宅で火事を起こした場合の「借家人賠償保障+修理費用」。火災共済とセット加入することで大型保障を実現します。



オプション保障(焼損損害費用保険、個人賠償責任保険、借家人賠償責任保険+修理費用)は、共済火災海上保険協を引受保険会社とする保険契約であり、共済ではありません。詳しい内容は必ずパンフレットおよび重要事項説明書をご確認ください。

B1424401E2144-20150209